

---

# 妄想女の最高なクリスマス

中山 拓也

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

妄想女の最高なクリスマス

### 【Zコード】

Z3396B

### 【作者名】

中山 拓也

### 【あらすじ】

大晦日を迎える三十路の負け犬漫画家が恋をしたのは、コンビニでアルバイトしている高校一年生！！絶対ありえない組み合わせだが、そんな事彼女には関係ない。そんな彼女が見た最高の奇跡。

## 第一話・妄想女、恋をする（前書き）

はじめまして、中川拓也です。

## 第一話・妄想女、恋をする

ジングルベル、ジングルベル、鈴があ鳴るう。

吹雪だわ。ふふ、ホワイトクリスマス。

へつ？ 寒い。ならギュウつにしてあげる。

暖かい？ やだあ、もう。

部屋の中、レコード大賞を見ながら、美少年の顔写真が貼つてある抱き枕で妄想デートをしまくつてます。

そんな私の事を、人は負け犬と呼ぶ。

私の名は、仰木香奈。昨日で三十路に突入している。

今日は大晦日。部屋は散らかっている。明日が正月だなんてもう感じられない。

私はクリスマスもお正月も無い。

ふふふ。  
やばあい！  
ベタ惚れだ。

私がもう行きつけとなつてゐるコンビニに入つてゐる新米のアル  
バイトくんが凄い可愛いの。

「お弁当チンしますか?」

チンとか。もう死んじゃいますね。私のハートがチンとしちゃいますよ。

潤んだ目で『ギュウして』とか言われたら沸騰よ。沸騰。

よし、妄想デートするか。

私は妄想で現実から遠ざかる。だって、三十路で未だに結婚もデートも出来ず、合コンにも誘われない。そして漫画家という私に、彼氏なんか出来るはずもない。

そんな状態で現実に立ち向かうなんてできない。

発売した短編集は、口コミで広がり、100万部を発行。来秋にはアニメ化する。

夢の印税生活なんだけど。  
恋愛では、私は完璧に落ちこぼれだ。

ビールをグラスに注ぐ。

ショウショウとグラス内で暴れる泡と、すぐ散る泡がある。私はすぐ散る泡。存在さえも認めてもらえないまま、散る。まる

で、私の人生の全てを悟った感じだ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3396b/>

---

妄想女の最高なクリスマス

2010年10月9日06時25分発行